
サイバーセキュリティクラウドとの提携により WAF ソリューションを強化 ～クラウド環境の Web アプリケーション保護を実現～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、クラウド環境におけるWebアプリケーションを保護するソリューションを強化するため、株式会社サイバーセキュリティクラウド(以下 サイバーセキュリティクラウド)のクラウドWAF関連サービスを本日から提供開始します。

1. 背景

昨今、Web サイトのシステム基盤にクラウドが採用されることが浸透し、重要な情報資産を持つシステムをクラウドで稼働させるケースが一般化しています。この環境の変化に伴い、クラウド上の Web サイトを対象にした情報資産の窃取を意図する攻撃が増えています。2021年2月に情報処理推進機構から発表された「情報セキュリティ10大脅威 2021」^{※1}の8位に「インターネット上のサービスへの不正ログイン」がランクインしており、クラウド上で動作する Web アプリケーションにおけるセキュリティ対策の重要性が高まっています。

SCSKは、お客様 Web サイトを情報漏えいの脅威から保護すべく、このたび関連サービスの国内導入実績を豊富に持つサイバーセキュリティクラウドとの提携に至りました。

※1 情報処理推進機構(IPA)「情報セキュリティ10大脅威 2021」

<https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2021.html>

2. 提携の目的

お客様のさまざまなシステムをクラウド上に構築、オンプレミスからクラウドへの移行を支援してきたSCSKは、サイバーセキュリティクラウドが提供する Web アプリケーションファイアウォール(以下 WAF)関連サービスをシステム開発の構成要素に組み込み、お客様が保有する情報資産の安全性を確保した上でクラウドの利点である俊敏性、拡張性を生かしたシステムを提供します。SCSKが従来から提供している WAF 関連サービスと組み合わせることで、お客様のご要望に応えた上で、保護対象システムの構成との親和性も兼ね備えた最適な Web アプリケーション保護ソリューションを実現します。

お客様のご要望	オンプレでシステムを構成し、WAFのチューニングが必要な場合	仮想基盤/クラウドでシステム構成し、WAFのチューニングが必要な場合	クラウドでシステムを構成し、そのクラウドが提供するWAFサービスを利用する場合	オンプレミス/クラウドでシステムを構成し、Webアプリ保護とDDoS対策を行いたい場合	
構成例					
お客様の保護対象システムの環境	オンプレミス	仮想基盤/クラウド	クラウド	オンプレミス/クラウド	
WAFの提供形態	ハードウェアアプライアンス	仮想アプライアンス	IaaSが提供するサービス	SaaS	
当社からのご提案ソリューション	製品	F5 BIG-IP ASM	F5 BIG-IP ASM Virtual Edition	AWS WAF/ Azure WAF	攻撃遮断くん
	運用	定期メンテナンスサービス	定期メンテナンスサービス	WafCharm	

SCSKのWAFソリューション一覧

3. サービス概要

SCSKが提供するWAFソリューションに、新たに以下2つのサイバーセキュリティクラウドのクラウドWAF関連サービスが加わります。AWS WAFやAzure WAFの自動運用サービス「WafCharm(ワフチャーム)」、Webサイト・Webサーバーへのサイバー攻撃を可視化・遮断するクラウド型WAFサービス「攻撃遮断くん」を活用します。

「WafCharm」について

「WafCharm」は導入ユーザ数で国内 No.1^{※2} の、パブリッククラウドで提供されている WAF を“AI”と“ビッグデータ”によって自動運用することが可能なサービスです。AWS と Microsoft Azure の 2 大プラットフォームに提供しております。

機械学習を用いて最適な WAF ルールを自動運用する AI エンジン「WRAO(ラオ)^{※3}」(特許番号: 特許第 6375047 号)を搭載しており、累計導入サイト数・導入社数国内 No.1^{※4} の実績を持つクラウド型 WAF「攻撃遮断くん」で培った累計 1.9 兆件以上のビッグデータを活用し、お客様毎に最適なルールを自動で適用します。サイバー脅威情報監視チーム「Cyhorus(サイホルス)」により最新の脅威にもいち早く対応します。また、国内有数のシグネチャカスタマイズのノウハウをもった、開発エンジニアによるサポート^{※5} も合わせて提供しています。

<https://www.wafcharm.com/>

クラウド型 WAF「攻撃遮断くん」について

Web サイト・Web サーバーへのサイバー攻撃を可視化・遮断する Web セキュリティサービスです。ディープラーニング(深層学習)を用いた攻撃検知 AI エンジン「Cyneural(サイニューラル)」を活用し、一般的な攻撃の検知はもちろん、未知の攻撃の発見、誤検知の発見を高速に行うとともに、サイバー脅威情報監視チーム「Cyhorus」により、最新の脅威にもいち早く対応します。国内累計導入社数・サイト数第1位^{※4}を獲得し、企業規模を問わずご利用いただいています。

<https://www.shadan-kun.com/>

※2 出典:日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要:2020年7月期 実績調査

※3 AWS WAF Classic のみに対応

※4 出典:「クラウド型 WAF サービス」に関する市場調査(2019年5月～2019年6月 調査) <ESP 総研 調べ>

※5 一部プランのみ対象となります

4. SCSKの実績

(1) Web アプリケーションセキュリティの専門知識

SCSKはセキュリティサービスブランド「SECURE YOUR SITE」の元で長年に渡り WAF の導入支援をしてきた経験、脆弱性診断サービスを累計 2,500 社以上に提供してきた実績があります。Web アプリケーションの安全性確認、脆弱性の修正、WAF 導入・運用をワンストップで提供します。



SECURE YOUR SITE <https://www.scsk.jp/sp/sys/>

今回リリースするサービスは、SCSKが提供するクラウドサービス「USiZE(ユーサイズ)パブリッククラウドモデル(AWS)」および「USiZE シェアードモデル」でもご利用いただけます。

(2) AWS 活用のベストプラクティス

SCSKは、AWS パートナープログラムの最上位である AWS プレミアコンサルティングパートナーです。AWS より数々の技術認定を受けており、豊富な知識と高い技術力を持つ 1,000 名以上の AWS 認定資格取得者が在籍しています。お客様が AWS を最大限に活用するためのオールインワンサービス「USiZE パブリッククラウドモデル(AWS)」を提供しており、AWS の導入・運用・改善までをワンストップで提供します。

<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/public.html>



(3) マネージドクラウドサービスの提供実績

2009年のサービス開始以来、基幹システムを中心に多くの稼働実績を持つSCSKのサービス「USiZE シェアードモデル」は、稼働実績 99.99%以上の高機密性・高可用性を備えたマネージドクラウドです。監視運用が含まれているため、運用も含めた IT アウトソーシングによって、SoR システムの運用工数を、攻めの IT 投資にシフトできます。

<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/shared.html>

【株式会社サイバーセキュリティクラウドについて】

会社名：株式会社サイバーセキュリティクラウド

所在地：〒150-0011 東京都渋谷区東3-9-19 VORT恵比寿maxim3階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池 敏弘

設立：2010年8月

URL：<https://www.cscloud.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ 基盤サービス事業本部 セキュリティサービス部 井戸川、吉野

TEL:03-5166-1764

E-mail: sys-info@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。